

第22回長野県シニア市町村対抗ゴルフ大会

開催日 : 5月30日(火)

開催コース : サニーカントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2 罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

(a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

(b) 16番ホールプレー中は、そのホールの右側にある白杭を結んだ線を越えて止まった球は他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

16番ホールプレー中は、その杭は境界物として扱われるが、他のホールをプレー中その杭は、動かさない障害物である。

2. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(3) ジェネラルエリアの張り芝の継ぎ目(スタンスへの障害は除く)

(b) 動かせない障害物

(1) 排水溝

(2) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(距離標示用の杭を除く)

(3) 道路に隣接するわだちと芝の生えていない部分はその道路の一部とみなす。

(4) 複数の動かせない障害物が接している場合、それらはひとつの動かせない障害物として扱われる。

(5) 動かせない障害物と白線でつながれている区域は、その動かせない障害物の一部として扱われる。

3. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

4. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰 : 失格

5. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない:

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた 1 つあるいは複数の鋲を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。

このローカルルールの違反に対する罰 : 規則 4.3 参照

6. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰 : 失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b, c, d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : 1 回の長いサイレン

通常の中断 : 3 回の短いサイレン

プレーの再開 : 2 回の短いサイレン
と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

競技の条件

1. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

2. 競技終了時点

委員長が成績を発表した時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

- ローカルルール 5 項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また 重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
- 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱(24 球)を限度とする。
- アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。
- コース内およびクラブハウス内では、緊急の場合を除き携帯電話の使用を禁止する。

競技委員長 上沼 栄治

距離表

Hole NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
OUT	554	316	329	164	366	346	578	165	402	3220	
Par	5	4	4	3	4	4	5	3	4	36	
Hole NO	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
IN	476	341	158	333	365	385	400	173	550	3181	6401
Par	5	4	3	4	4	4	4	3	5	36	72

